

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード 476 課コード 0508 会計種別 一般会計 予算の種類 政策 經常 なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 高齢期健康教育, ②部課名 健康福祉部・高齢者支援課, ③事業主体 市, ④対象地区 我孫子, ⑤事業期間 平成18年度～, ⑥担当職員数 1人, ⑦事業費(人件費含む) 0千円, ⑧施策の位置づけ 33202 重点プロジェクトへの位置づけ 重点5
(2) 目的: 高齢者が要介護・要支援状態になることなく元気に暮らせるよう、介護予防につながる活動を支援し、身近な場所で自ら介護予防に取り組むことができる環境を整えていきます。
(3) 事業内容: 要支援・事業対象者に適切な介護予防ケアマネジメントを行うことで、日常生活における機能の維持・改善を図る。
(4) 達成目標(期待する成果): 自立支援のためのケアプランを作成、実施することで日常生活機能、及び要支援状態を維持・改善する。
(5) 事業実施上の課題と対応: 高齢化による対象者の増加が、業務量超過や多事業遂行に差し支えないよう、困難ケースのケアプラン作成については市の保健師等が相談支援または直営としてケアプランの作成を行う。

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目 事前評価 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)) 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)
(4) 環境に配慮して事業を進めているか?
(5) 目標設定は適切か?
(6) 事業費削減の工夫をしているか?
(7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント: 本事業は高齢者が日常生活機能の維持・改善を行うために必要な事業であるため、今後も現状どおり事業を推進していく。
改善案及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (483), 課コード (0508), 会計種別 (介護保険特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main project overview table (1. 事業の概要 (PLAN)) containing sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他 (事業完了など). Includes a 評価コメント section.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (484), 課コード (0508), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など).

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (486), 課コード (0508), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for Heisei 31 and Reiwa 2-4.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a comment about safety and a plan for future expansion.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (488), 課コード (0508), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (490), 課コード (0508), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section including comments and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (492), 課コード (0508), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a table for status and a text box for comments.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (493), 課コード (0508), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section including '現状どおり推進' options and a '評価コメント' field for feedback.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (495), 課コード (0508), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Summary table for post-evaluation with columns: 現状, 改善案及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (496), 課コード (0508), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple sub-tables for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a table for status and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (504), 課コード (0508), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and checkboxes for assessment.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with checkboxes for status and comments.

Final summary table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (505), 課コード (0508), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (506), 課コード (0508), 会計種別 (介護保険特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns for 評価項目, 事前評価, 事後評価, and 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns for 評価コメント and 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	508	課コード	0508	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	------------------------------------------------------------------------------------------------

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 在宅生活支援の推進	実施計画への位置づけ		●有 ○無		②部課名	健康福祉部・高齢者支援課			
	③事業主体	個別事業 日常生活用具給付事業の推進	④対象地区		○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐		■全市				
	⑤事業期間	●市 ○その他 ()		⑥担当職員数	5人 (換算人数)		0.05人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	476千円 (うち人件費 435千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	33201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点5		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名) 第8次高齢者保健福祉計画
(2) 目的	施策目的・展開方向	高齢者が住みなれた地域で安心して暮らし続けることができるよう、身近な場所で必要なサービスを利用できる環境をつくります。また、高齢者の介護や生活を地域で支えられるよう、地域住民による見守りネットワークや新聞、郵便、宅配等の民間事業所との連携による見守り体制（地域高齢者安心ネットワーク）の構築。高齢者支援課、高齢者なども相談室への申請に基づき、おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者及び高齢者のみの世帯で、本人又は生計中心者の市民税が非課税である者に対し、電磁調理器、火災報知器、自動消火器の日常生活用具を給付する。ただし給付機器ごとに給付限度額を定める。			事業目的	ひとり暮らし高齢者及び高齢者のみの世帯の者に対し、電磁調理器等の日常生活用具を給付することにより、火災を未然に防止する等、安心して日常生活が営めるよう支援する。					
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	○令和2年4月～令和3年3月：電磁調理器等の日常生活用具を必要とする高齢者を適切に把握し、迅速な供給を図る ○対象者の把握方法 ・地域ケア会議を実施 ・各高齢者なども相談室職員、市ケースワーカー、看護職等による訪問時 ・民生委員等との連携					
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				当該年度活動結果指標	給付対象者	単位	人	想定値	1	
(5) 当該年度	ひとり暮らし高齢者等が電磁調理器等の日常生活用具を利用することにより火災を未然に防止するとともに火災による怪我や死亡をゼロにする				指標種類	直接	指標	単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
(6) 令和3年度	ひとり暮らし高齢者等が電磁調理器等の日常生活用具を利用することにより火災を未然に防止するとともに火災による怪我や死亡をゼロにする				指標種類	直接	指標	単位	%	100	
(7) 令和4年度	ひとり暮らし高齢者等が電磁調理器等の日常生活用具を利用することにより火災を未然に防止するとともに火災による怪我や死亡をゼロにする				指標種類	直接	指標	単位	%	100	
(7) 事業実施上の課題と対応	地域における関係機関が連携し、地域ケア体制の推進を図り、対象高齢者の実態を把握したなかで、迅速な供給を図る。				代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			日常生活用具給付費	82		日常生活用具給付費	41				
		予算(決算)額	合計	82	合計	41	合計	0	合計	0	
		国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%		
県支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%			
起債	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%			
一般財源		82		41		0		0			
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0			
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.04	換算人数(人)	0.05	換算人数(人)	0.04	換算人数(人)	0.04			
	正職員人件費	352	正職員人件費	435	正職員人件費	348	正職員人件費	348			
	嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0			
	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0			
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		434		476		435		348			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		217千円/人		476千円/人		0		0			

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
	・電磁調理器等の日常生活用具を経済的理由から購入できないひとり暮らし高齢者等に対し、電磁調理器、火災報知器、自動消火器を給付することにより、日常生活の安全性の確保や、より安心した日常生活が営めるよう支援する必要がある				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった				●要 ○不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他				■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が主導となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他				●要 ○不要
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他				実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				参加・協働の程度・内容
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容				工夫の具体的な内容				○要 ●不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他				該当なし				<期待した以上となった理由/期待以下であった原因>
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点				取組む内容				○要 ●不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他				実施した具体的な内容				●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ●②目標値未達成		
	100	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 利用対象者がいなかったため。		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ●③目標値以下		
	21.01	単位 費用単位 % 10万円	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 利用対象者がいなかったため。		

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ●その他(事業完了など)									

評価コメント	令和2年度をもって事業完了とする。	改善策及び展開方向
本事業は、一人暮らし等の高齢者を対象に安心・安全に在宅生活を継続できるよう支援を継続してきた。しかし、著しく利用者が少ない状況が続くこと、時代とともに電磁調理器が安価で手に入るようになったこと、その他の在宅生活支援サービスが充実してきたことから、市で本事業を継続する必要性が薄くなってきた。		

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (510), 課コード (0508), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a comment on service utilization and future improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (511), 課コード (0508), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation details including current status (現状) and evaluation comments (評価コメント).

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (513), 課コード (0508), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget table.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	515	課コード	0508	会計種別	介護保険特別会計	予算の種類	□政策 ■経常 □なし
-------	-----	------	------	------	----------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	認知症高齢者グループホーム利用料助成事業の推進		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	健康福祉部・高齢者支援課		
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	平成18年度 ~			⑥担当職員数	7人 (換算人数)		0.07人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	当初	9,249千円 (うち人件費 609千円)				
					(変更後)		7,449千円 (うち人件費 609千円)				
(2) 目的	施策目的・展開方向	高齢者が住みなれた地域で安心して暮らし続けることができるよう、身近な場所で必要なサービスを利用できる環境をつくります。また、高齢者の介護や生活を地域で支えられるよう、地域住民による見守りネットワークや新聞、郵便、宅配等の民間事業所との連携による見守り体制（地域高齢者安心ネットワーク）の構			事業目的	在宅生活が困難な認知症のある高齢者で、経済的な理由から認知症高齢者グループホームへの入居ができないもしくは入所継続が困難となった低所得の高齢者に入居に要する費用の一部を助成する。					
(3) 事業内容	内容	市高齢者支援課、高齢者なんでも相談室への申請に基づき、当該年度の市民税非課税世帯又は生活保護法による被保護世帯に属する在宅生活が困難な認知症のある高齢者が、認知症高齢者グループホームに入居する場合に要する費用、もしくはすでに入居しているが、入所継続が困難となった高齢者に入居費用の一部を助成する。			当該年度執行計画	○令和2年4月から令和3年3月の年度を通じて、関係機関との連携の強化を図り、利用対象者を把握し、グループホームの入居へと結びつける。					
		当該年度活動結果指標	助成対象予定者	単位	人	想定値	16		実績値	17	
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	関係機関との連携の強化を図り、利用対象者を把握し、グループホームの入居へと結びつける。				直接	助成制度の利用率		%	100	100	
令和3年度	関係機関との連携の強化を図り、利用対象者を把握し、グループホームの入居へと結びつける。				直接	助成制度の利用率		%		100	
令和4年度	関係機関との連携の強化を図り、利用対象者を把握し、グループホームの入居へと結びつける。				直接	助成制度の利用率		%		100	
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)
			認知症グループホーム家賃等助成費	8,640		認知症グループホーム家賃等助成費	8,640 △1,800	6,021		認知症グループホーム家賃等助成費	8,640
		予算(決算)額	合計	8,640	合計	6,840	6,021	合計	8,640	合計	8,640
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 38.5%	3,326	補助率 38.5%	2,633	2,318	補助率 38.5%	3,326	補助率 38.5%	3,326	
	県支出金	補助率 19.25%	1,663	補助率 19.25%	1,316	1,159	補助率 19.25%	1,663	補助率 19.25%	1,663	
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	
	一般財源		1,664		1,318	1,160		1,664		1,664	
	その他の財源	■特会 □受益 □基金 □その他	1,987	■特会 □受益 □基金 □その他	1,573	1,384	■特会 □受益 □基金 □その他	1,987	■特会 □受益 □基金 □その他	1,987	
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.19		0.07	0.07		0.19		0.19	
	正職員人件費		1,672		609	609		1,653		1,653	
	嘱託職員報酬額		0		0	0		0		0	
	臨時職員賃金額		0		0	0		0		0	
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		10,312		7,449	6,630		10,293		10,293	
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			644.5千円/人		465.56千円/人	390					

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	在宅生活が困難な認知症高齢者は、グループホームへの入居に適しているが、経済的な理由から特別養護老人ホームへの入所を希望する状況があるため、低所得の高齢者には、特別養護老人ホームへの入所と同等の負担で入居できるようにする必要があります。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった				○要 ●不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		<想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 認知症高齢者で、認知症グループホームでのケアが望ましいが、経済的な理由からグループホームの利用が困難な方に対し費用を助成し、必要なケアを受けられるようにすることが必要であるため。 ■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>			
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし				該当なし。		○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ●不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし				該当なし。		●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ●不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	●①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ●不要	
	100	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 生活保護担当とも連携し、助成が必要な対象者の把握を的確に実施し、制度利用につなげたため。		○要 ●不要
			■①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託 <削減の内容>		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	●①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ●不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	実施状況		●①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>	
	7,449	2,863	27.76	<超過理由等> 年度途中で退所する者が多くいたため、当初見込みより家賃等の助成費が少なかったため。		6,630 89.01			
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		●①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ●不要
	1.34	単位 費用単位 % 10万円	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 年度途中で退所する者が多くいたため、当初見込みより家賃等の助成費が少なかったため。		○要 ●不要

3. 事後評価										
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善案及び展開方向					
	本事業は、グループホームの入居費用を助成することで、本来受けるべきケアの確保に必要不可欠であるため、今後も現状より推進していく。									

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (516), 課コード (0508), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など).

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (517), 課コード (0508), 会計種別 (介護保険特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for Heisei 31, Reiwa 2, Reiwa 3, and Reiwa 4.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性, and (6) 事後評価.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	518	課コード	0508	会計種別	一般会計	予算の種類	□政策 ■経常 □なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)													
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 高齢者の在宅生活への支援	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	健康福祉部・高齢者支援課						
	③事業主体	個別事業 高齢者移送サービスの促進	④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市									
	⑤事業期間	平成16年度～		⑥担当職員数	2人 (換算人数)		0.06人						
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	当初	9,190千円 (うち人件費 522千円)		変更後	7,990千円 (うち人件費 522千円)			
	⑧施策の位置づけ	施策コード	33201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点5		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名) ・第5次健康福祉総合計画 他		
(2) 目的	施策目的・展開方向	高齢者が住みなれた地域で安心して暮らし続けることができるよう、身近な場所で必要なサービスを利用できる環境をつくります。また、高齢者の介護や生活を地域で支えられるよう、地域住民による見守りネットワークや新聞、郵便、宅配等の民間事業所との連携による見守り体制（地域高齢者安心ネットワーク）の構築			事業目的	一般の交通機関を利用することが困難な要介護高齢者に対し、移送用車両により、福祉サービス提供機関や医療機関との間を巡回する移送手段を確保し外出を支援する。							
(3) 事業内容	内容	市高齢者支援課または高齢者なんでも相談室への申請に基づき、65歳以上の移送サービスが必要とする介護保険における要介護度3以上の高齢者に対して、高齢者福祉タクシー券の交付やリフト付送迎車両等による移送サービスを提供する。			当該年度執行計画	○4月：利用者に新年度分タクシー券交付、未利用分のタクシー券回収 ○4月～3月：新規利用申請書受理⇒タクシー券交付 ○次年度4月：既利用者に新年度分タクシー券交付、未利用分のタクシー券回収							
		当該年度活動結果指標	想定利用回数	単位	回	実績値	3,446	2,354					
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値				
当該年度	事業をPRし、高齢者移送サービスの利用率を上げる。			直接	助成件数		回	3,242	3,446				
令和3年度	事業をPRし、高齢者移送サービスの利用率を上げる。			直接	助成件数		回		3,456				
令和4年度	事業をPRし、高齢者移送サービスの利用率を上げる。			直接	助成件数		回		3,466				
(7) 事業実施上の課題と対応	地域における関係機関が連携し、地域ケア体制の確立と推進を図り、対象高齢者の実態を把握したなかで、迅速なサービス供給が図られるよう事業者と協議する			代替案検討	○有 ●無								
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度					
		内容	金額(千円)	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	内容	金額(千円)	内容	金額(千円)			
		移送サービス委託料 (高齢者移送タクシー) 130枚×730円×12月=1,138,800円 (ストレッチャー・リフト付送迎車両) 180枚×3,000円×12月=6,480,000円 印刷製本費 (高齢者福祉タクシー券作成) 260円×600冊×1.10=171,600円 嘱託職員報酬費 社会保険料 雇用保険料 交通費	7,619	移送サービス委託料 (高齢者移送タクシー) 110枚×500円×12月=660,000円 (ストレッチャー・リフト付送迎車両) 200枚×3,000円×12月=7,200,000円 印刷製本費 (高齢者福祉タクシー券作成) 260円×600冊×1.10=171,600円 会計年度任用職印 報酬 0.25人 上記職員 職員手当 0.25人 上記職員 社会保険料 0.25人 上記職員 費用弁償 0.25人	7,860	4,544	0	移送サービス委託料 (高齢者移送タクシー) 110枚×500円×12月=660,000円 (ストレッチャー・リフト付送迎車両) 200枚×3,000円×12月=7,200,000円 印刷製本費 (高齢者福祉タクシー券作成) 260円×600冊×1.10=171,600円 会計年度任用職印 報酬 0.25人 上記職員 職員手当 0.25人 上記職員 社会保険料 0.25人 上記職員 費用弁償 0.25人	7,860	172	503	87	11
			172		172	101		172	503	87	11		
		予算(決算)額	合計	8,316	合計	7,468	5,280	合計	8,668	合計	8,668		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0				
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0				
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0				
	一般財源		8,316		7,468		8,668		8,668				
	その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0				
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.1		0.06		0.1		0.1				
	正職員人件費		880		522		870		870				
	嘱託職員報酬額		502		0		636		636				
	臨時職員賃金額		0		0		0		0				
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		9,196		7,990		9,538		9,538				
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	4.14千円/回		2.32千円/回		2.46								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価			事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))					改善検討	
	現在、要介護高齢者が医療機関へ通院する場合など、家族介護により自家用車等で送迎しているため、家族の負担が大きい状況にある。そのため移動リフト付車両及びストレッチャー装着ワゴン車等の移送用車両により、要介護高齢者を、送迎する移送サービス支援事業の実施が必要である。			●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 要介護者が医療機関へ通院する場合、介護等家族の負担が大きいことから、移送サービス事業は効果があるため。					○要 ●不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他			□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ■②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他 <その他の内容>					○要 ●不要	
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他									
参加・協働の工夫	参加・協働の内容			実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)					参加・協働の程度・内容	
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当無し			該当無し。					○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>	
環境への配慮	配慮の視点			実施した具体的な内容					環境への配慮	
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当無し			該当無し。					●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(回)	目標値(b)(回)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ●②目標値未達成			
	3,242	3,446	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(回)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 新型コロナウイルス感染症が蔓延したことにより、当初の想定よりも利用者が少なかったため。			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		●①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過			
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託 □⑦その他	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>			
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ●③目標値以下			
	43.13	10万円	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 新型コロナウイルス感染症が蔓延したことにより、当初の想定よりも利用者が少なかったため。			

3. 事後評価										
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント					改善案及び展開方向				
	要介護者の増加に伴い、利用者も増加傾向にあり、市民ニーズも高いことから現状どおり推進する。									

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	519	課コード	0508	会計種別	一般会計	予算の種類	□政策 ■経常 □なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)												
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 在宅生活支援の推進	実施計画への位置づけ			●有 ○無		②部課名	健康福祉部・高齢者支援課			
	③事業主体	個別事業 高齢者賃貸住宅住み替え助成事業の推進	④対象地区			□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市						
	⑤事業期間	平成18年度～			⑥担当職員数	1人 (換算人数)		0.01人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円			当該(開始)年度	(当初)	187千円 (うち人件費 87千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	33201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点5		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名) 第8次高齢者保健福祉計画	
(2) 目的	施策目的・展開方向	高齢者が住みなれた地域で安心して暮らし続けることができるよう、身近な場所で必要なサービスを利用できる環境をつくります。また、高齢者の介護や生活を地域で支えられるよう、地域住民による見守りネットワークや新聞、郵便、宅配等の民間事業所との連携による見守り体制（地域高齢者安心ネットワーク）の構			事業目的	高齢者が賃貸住宅の2階以上に居住し、日常生活を容易にするため、高齢者対応住宅や1階に住み替える場合に要する費用の一部を助成することにより、自立した在宅生活を営むことができる環境を整備する。						
(3) 事業内容	内容	高年齢者支援課または高齢者なんでも相談室への申請に基づき、65歳以上の高齢者で本人若しくは生計中心者の住民税が非課税である者に対し、日常生活を容易にするため高齢者対応住宅や1階に住み替える場合に要する費用を助成する。ただし、助成限度額を10万円とする。			当該年度執行計画	○令和2年4月から令和3年3月の年度を通じて関係機関との連携の強化を図り、利用対象者を把握し、制度利用へと結びつける。						
		当該年度活動結果指標	助成対象予定者	単位	人	想定値	1		実績値	0		
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値			
当該年度	事業のPR、関係機関との連携の強化を図り、利用対象者を把握し、制度利用へと結びつける。			直接	助成制度の利用率		%	100	100			
令和3年度	事業のPR、関係機関との連携の強化を図り、利用対象者を把握し、制度利用へと結びつける。			直接	助成制度の利用率		%		100			
令和4年度	事業のPR、関係機関との連携の強化を図り、利用対象者を把握し、制度利用へと結びつける。			直接	助成制度の利用率		%		100			
(7) 事業実施上の課題と対応				代替案検討	○有 ●無							
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度				
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			高齢者賃貸住宅住み替え助成金	100		高齢者賃貸住宅住み替え助成金	100	0		高齢者賃貸住宅住み替え助成金	100	
		予算(決算)額	合計	100	合計	100	0	合計	100	合計	100	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0		
	一般財源		100	100		100	100		100	100		
	その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	0		
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.1	0.01	0.01		0.1		0.1			
	正職員人件費		880	87	87		870		870			
	嘱託職員報酬額		0	0	0		0		0			
	臨時職員賃金額		0	0	0		0		0			
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		980	187	87		970		970			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			980千円/人	187千円/人	0							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価			事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))					改善検討	
	ひとり暮らし高齢者等が賃貸住宅の2階以上の階に居住し、日常生活を営む上で支障がある場合、日常生活を容易にするため高齢者対応住宅や1階に住み替えたいが、住み替えに要する費用を負担することが困難な低所得者に対して、その費用を助成し、自立した在宅生活が長く営むことができるよう支援する必要がある。			●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 賃貸住宅の2階以上に居住している高齢者に対して、在宅生活を営む環境整備の支援が必要である。					○要 ●不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他			□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ■②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>					○要 ●不要	
	●②自治体である市が推進すべきである(理由) ■市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他									
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容			実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)					改善検討	
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし			該当なし。					○要 ●不要	
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点			実施した具体的な内容					改善検討	
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし			該当なし。					○要 ●不要	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ●②目標値未達成			
	100	100	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 制度利用者がいなかったため。			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策			実施状況		●①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>			
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法			達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ●③目標値以下		
	53.48		単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 制度利用者がいなかったため。		

3. 事後評価										
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント					改善策及び展開方向				
	自立した在宅生活及び住宅環境の整備を確保できる効果的な事業となっているため、今後も現状どおり推進していく。									

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (520), 課コード (0508), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including name, objectives, content, and implementation details.

(8) 施行事項 - Detailed financial breakdown of the project across fiscal years (Heisei 31, Reiwa 2, 3, 4).

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre/post evaluation, and improvement checks. Includes sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status (e.g., 現状どおり推進) and evaluation comments.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (521), 課コード (0508), 会計種別 (介護保険特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Table for post-evaluation with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (522), 課コード (0508), 会計種別 (介護保険特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for Heisei 31, Reiwa 2, Reiwa 3, and Reiwa 4.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など). Includes a '評価コメント' section.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (524), 課コード (0508), 会計種別 (介護保険特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 事業が今必要である理由, (2) 市の必要性, (3) 参加・協働の工夫, (4) 環境への配慮, (5) 目標設定, (6) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a summary of comments and future improvement strategies.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (525), 課コード (0508), 会計種別 (介護保険特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Footer table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (526), 課コード (0508), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple sub-tables for performance metrics, cost efficiency, and environmental impact.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, etc.)

Final summary table with columns for 評価 (Evaluation) and 改善策及び展開方向 (Improvement measures and future directions).

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (527), 課コード (0508), 会計種別 (介護保険特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a table for status and a text box for comments.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (531), 課コード (0508), 会計種別 (介護保険特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (532), 課コード (0508), 会計種別 (介護保険特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Footer table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (533), 課コード (0508), 会計種別 (介護保険特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (534), 課コード (0508), 会計種別 (介護保険特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main body table 1: 1. 事業の概要 (PLAN). Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Main body table 2: Evaluation table with columns for 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), and 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性, and (6) 事後評価.

3. 事後評価

Footer table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (535), 課コード (0508), 会計種別 (介護保険特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and evaluation comments.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (536), 課コード (0508), 会計種別 (介護保険特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple sub-tables for budget, personnel, and performance metrics.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a table for status and a text box for comments.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (537), 課コード (0508), 会計種別 (介護保険特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 事業が今必要である理由・背景は?, (2) 市が実施する必要性はあるか?, (3) 参加・協働の工夫, (4) 環境への配慮, (5) 目標設定は適切か?, (6) 効率性, (7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 現状と対応, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a table for '現状と対応' with options like 現状どおり推進, 拡充, 縮小, etc.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (538), 課コード (0508), 会計種別 (介護保険特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for status (e.g., 現状どおり推進) and evaluation comments.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (540), 課コード (0508), 会計種別 (介護保険特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a status legend and a comment box.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (542), 課コード (0508), 会計種別 (介護保険特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Summary table for post-evaluation with columns: 現状, 改善案及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (543), 課コード (0508), 会計種別 (介護保険特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and evaluation comments.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (544), 課コード (0508), 会計種別 (介護保険特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Table for post-evaluation with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (545), 課コード (0508), 会計種別 (介護保険特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a table for status and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード 1993 課コード 0508 会計種別 介護保険特別会計 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ
(2) 目的: 高齢者が要介護・要支援状態になることなく元気に暮らせるよう...
(3) 事業内容: ①身近な地域の通いの場で、筋力アップや口腔体操等介護予防活動が行えるよう...
(4) 達成目標(期待する成果): 達成目標(期待する成果)
(7) 事業実施上の課題と対応

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目: (1) 事業が今必要である理由・背景は? (2) 市が実施する必要性はあるか? (3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (4) 環境に配慮して事業を進めているか? (5) 目標設定は適切か? (6) 事業費削減の工夫をしているか? (7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント: 本事業は、高齢者が自ら社会参加し、介護予防に取り組む上で効果的な事業であることから、今後も引き続き推進していく。
改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1902), 課コード (0508), 会計種別 (介護保険特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価コメント, 改善案及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2175), 課コード (0508), 会計種別 (介護保険特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, citizen participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a comment on the project's progress and future plans.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2188), 課コード (0508), 会計種別 (介護保険特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など). Includes a '評価コメント' section.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2189), 課コード (0508), 会計種別 (介護保険特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main body table 1: 1. 事業の概要 (PLAN). Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項費用.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Main body table 2: Evaluation table with columns for 評価項目, 事前評価, 事後評価, and 改善検討. Includes sections for (1) 事業の必要性, (2) 市民の参加, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Footer table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2190), 課コード (0508), 会計種別 (介護保険特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など)

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2291), 課コード (0508), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget table.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 現状, 改善案及び展開方向. Includes a '評価コメント' field.